

世界初の 日常生活動作 情報収集システム



きづなる
ぴんぴんセンサー

“Bones Data , Better Later”
健守り技術、支える未来

QIZNALO



健康



安心



AI



時短

TABLE of CONTENTS

- 01 創業 OUR STORY
- 02 課題 MARKET PROBLEM
- 03 深堀 CUSTOMER INSIGHTS
- 04 製品 SERVICES WE OFFER
- 05 市場 GO TO MARKET
- 06 計画 ROAD MAP
- 07 仲間 OUR TEAM

“Bones Data , Better Later”

健守り技術、支える未来

QIZNALO



健康



安心



AI



時短

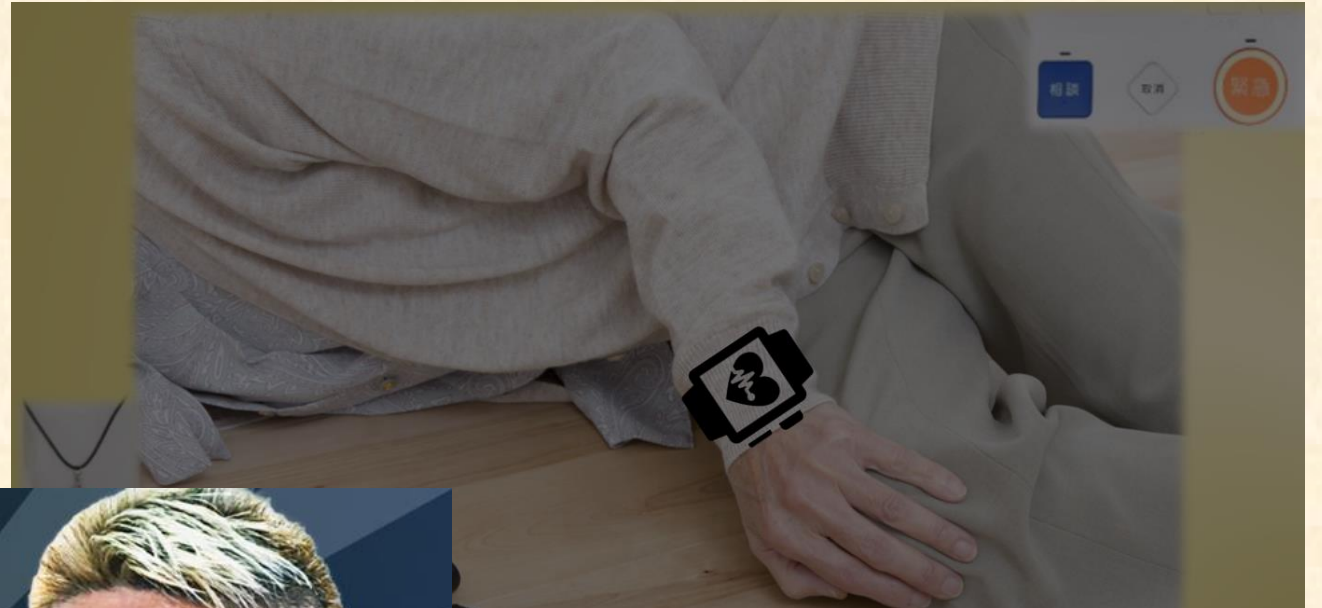
きづなる起業の契機

創業 OUR STORY 01

母の事故

見守り装置が機能せず
発見が遅れた！！！！

2018年～研究開発



2023年10月
ホリエモンの番組で
エンジェル出資獲得



悲劇は 転倒から

転倒は
日常生活事故の

82 %

東京消防庁

重篤化率

40 %

厚生労働省

既存サービスは役にたっているか？



離れて暮らす
親を心配する
子は

80%なのに

見守りサービス
利用は

800人以上に聞きました

4%

シードプランニング

WHY?

めんどうくさい
すぐ
わからない
イヤというとき
役にたつ?
見られてる感
がイヤ
発報できない
なにが起きたか
わからない

アンケート:n=788 インタビュー:n=95



介護離職者

11万人/年

介護離職ドミノ

深堀 CUSTOMER INSIGHTS 03



生産人口の減少を加速

コスト増大

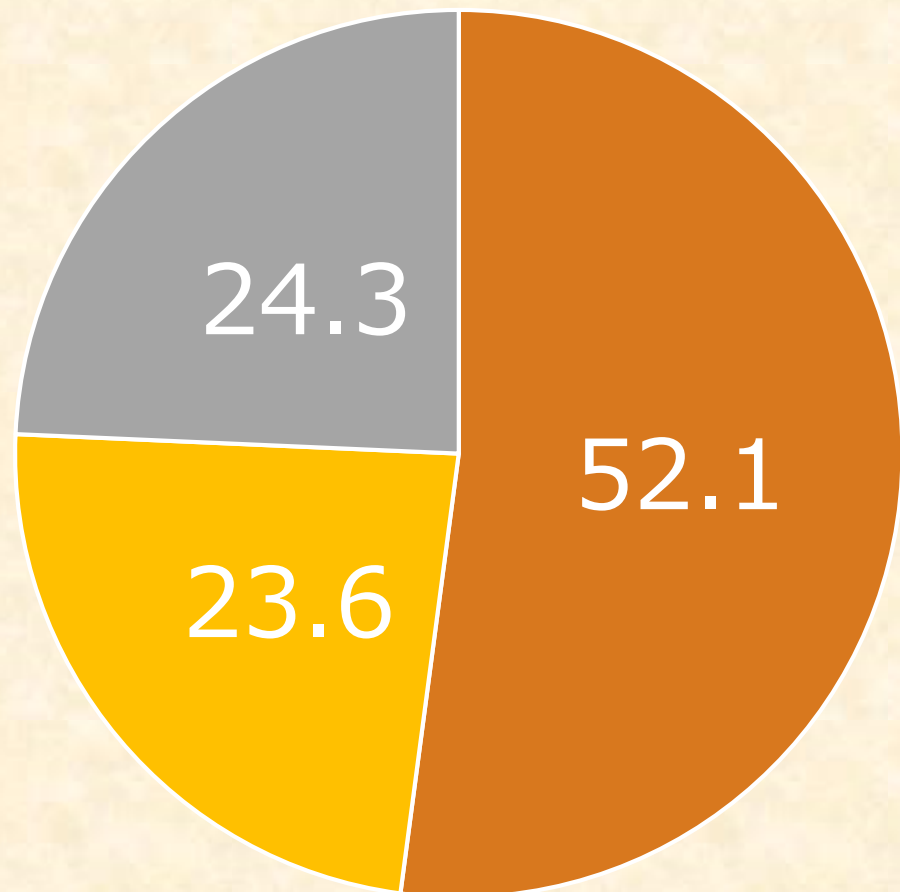
介護離職者

11万人/年

総務省

要支援・要介護に至る原因

深堀 CUSTOMER INSIGHTS 03



52%

運動器障害

転倒・骨折
老衰・関節疾患

23%

予防すべし！

認知症

平成25年度 国民生活基礎調査



「きづなる」予防に着眼

製品 SERVICES WE OFFER 04

予防＋高精度



ADL評価エビデンスのニーズ

体操・運動
検診

ロコモ
認知症
兆候情報

QIZNALO

世界初の

在宅ADLデータ収集

日常生活動作

能動

～
しなければ
ならない

装着・維持・発報・対応



警備システム

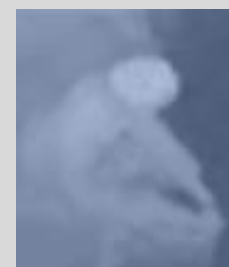


ウェアラブル

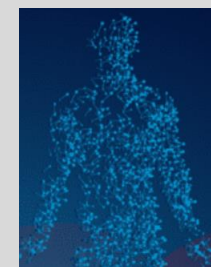
介護施設スタッフ確認用



レーダー



赤外カメラ



Wi-Fi

受動

～
しなく
てよい

事後＋あいまい



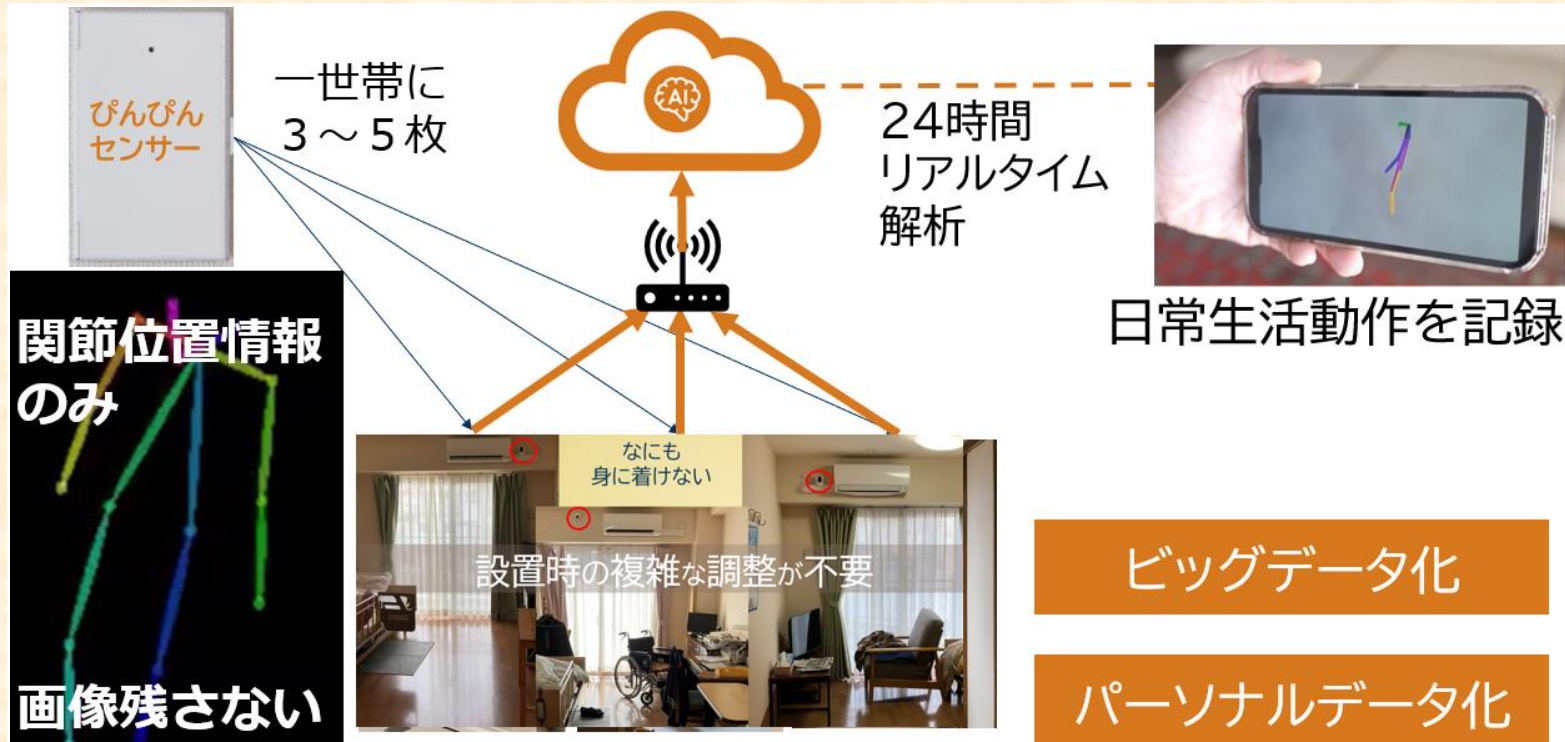
きづなる 「ぴんぴんセンサー」

壁面設置型名刺サイズセンサー
で関節位置情報を抽出し、
常時日常生活動作評価

製品 SERVICES WE OFFER 04

差別化ポイント

- ・ フレイル予防につながる
- ・ 世界初ADLデータ収集システム
- ・ 生活への負担ゼロ
- ・ プライバシー完全(世界基準)



【強み】現場実証を通じて開発、
現場ニーズ熟知
ユーザーが求める価値を提供



ビッグデータ化

パーソナルデータ化



検知範囲

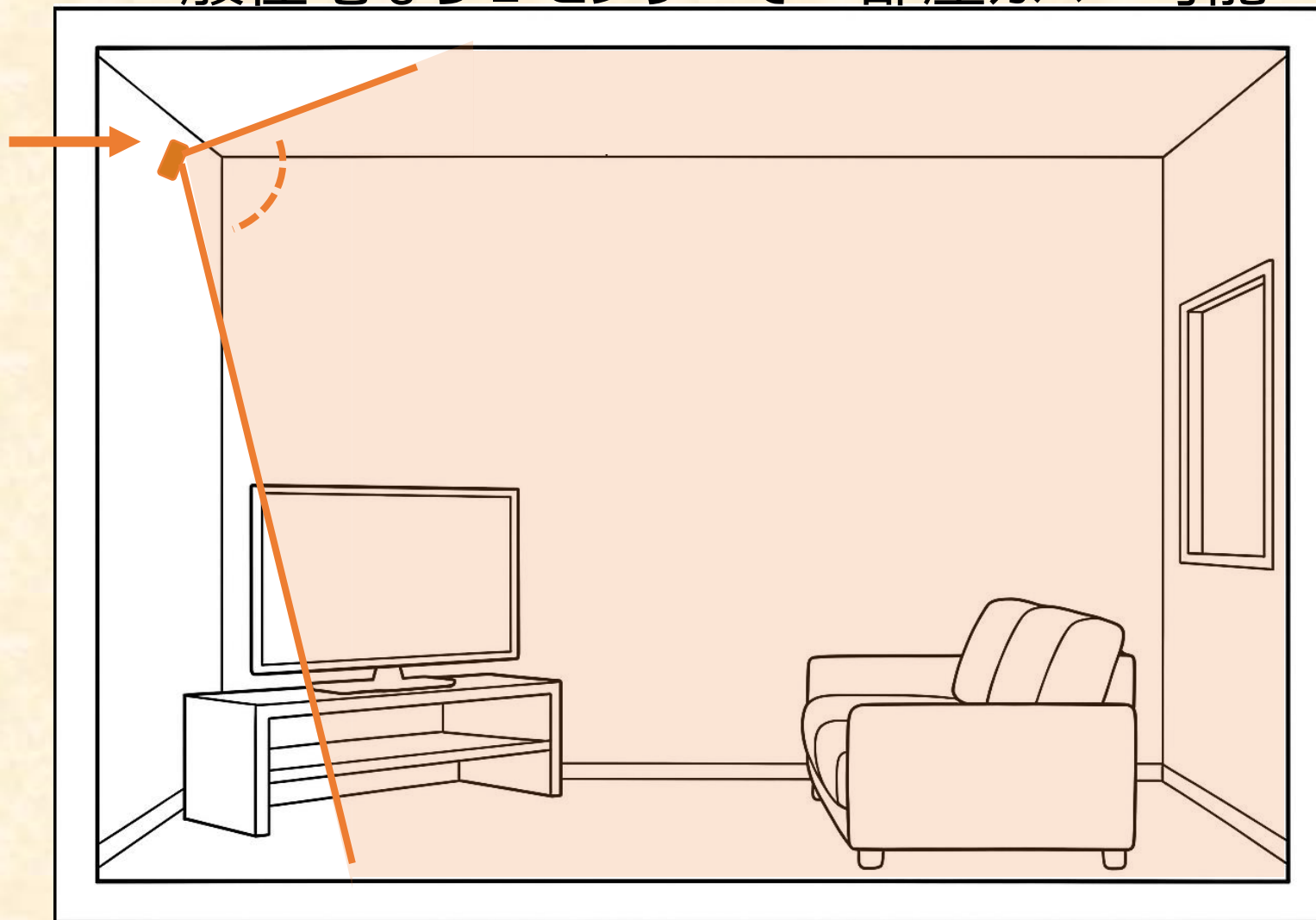
一般住宅なら1センサーで一部屋カバー可能

ぴんぴんセンサー

水平:180度

垂直:95度

レンジ:6~10m



設置場所

日常生活動作モニタリングの目的を満たしつつ

転倒多発場所を中心に



75%
居間



20%
玄関



20%
廊下

居宅内
転倒発生
場所

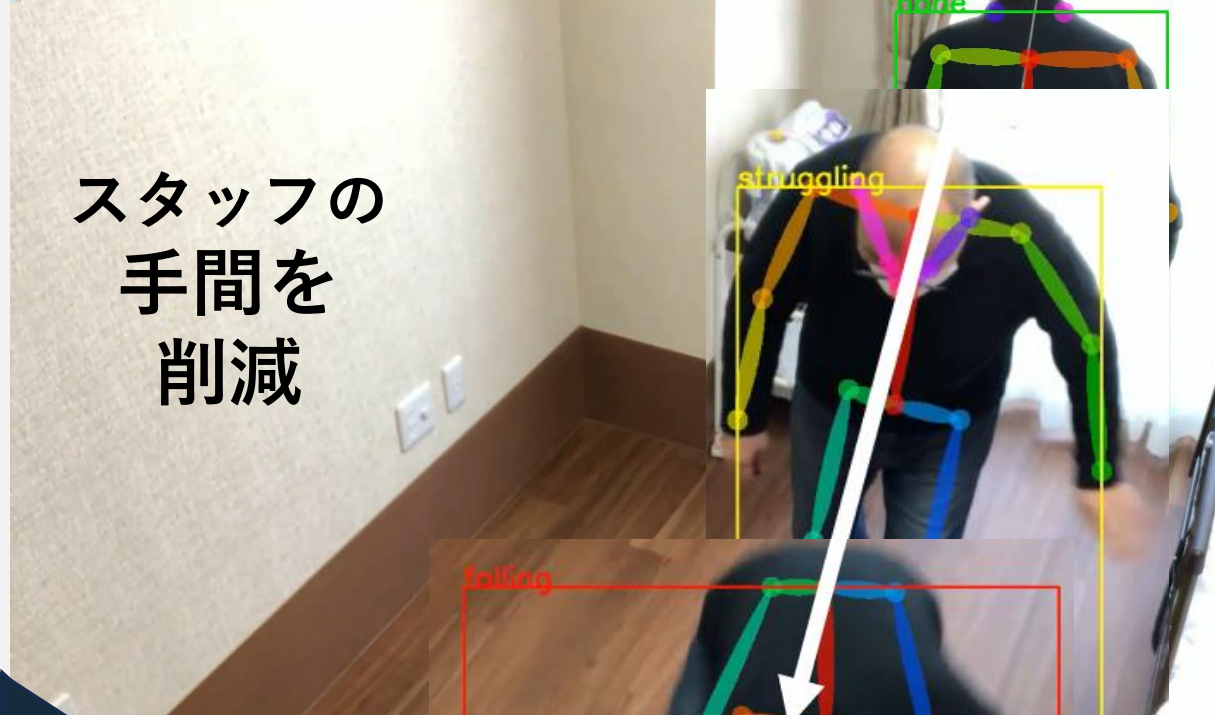
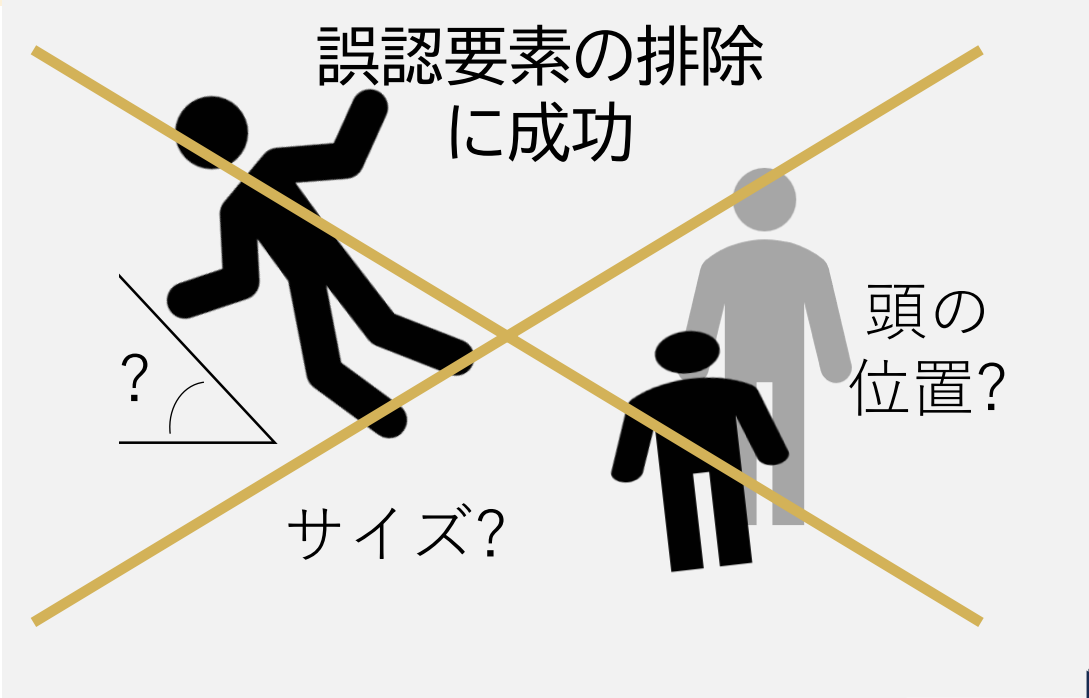
トイレ 2 %
脱衣室 2 %
浴室
寝室

壁貼型
バイタルサイン
センサー

1 世帯に
3 ~ 5 か所



緊急時にも役立つ



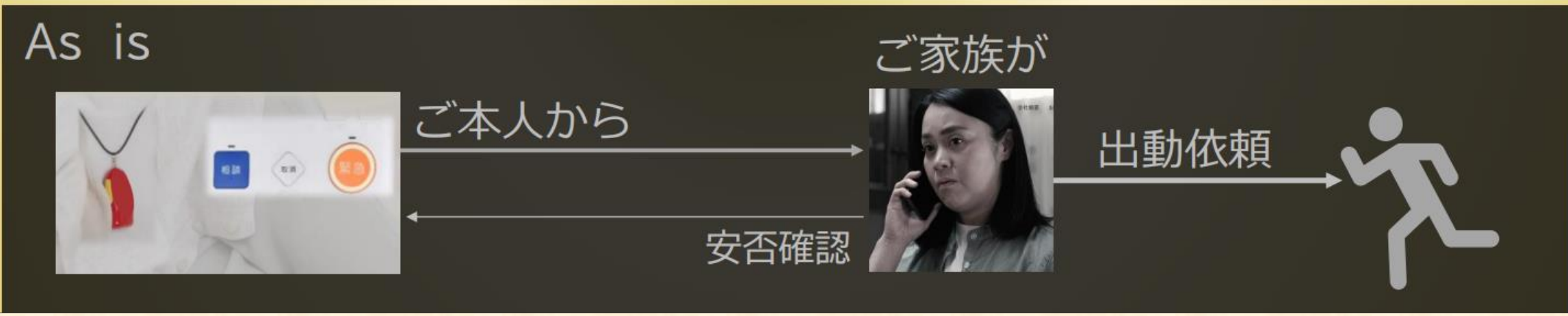
**QIZANLO = 見て確認くらいの精度
屈むと間違えない**

誤認を $\frac{1}{27}$ * に 【誤認率80%*→2.7%】

* 当社比



何かをしなくてもよい



他サービスとの違い

きづなろ
は**世界初**
の
ADLデータ
収集システム

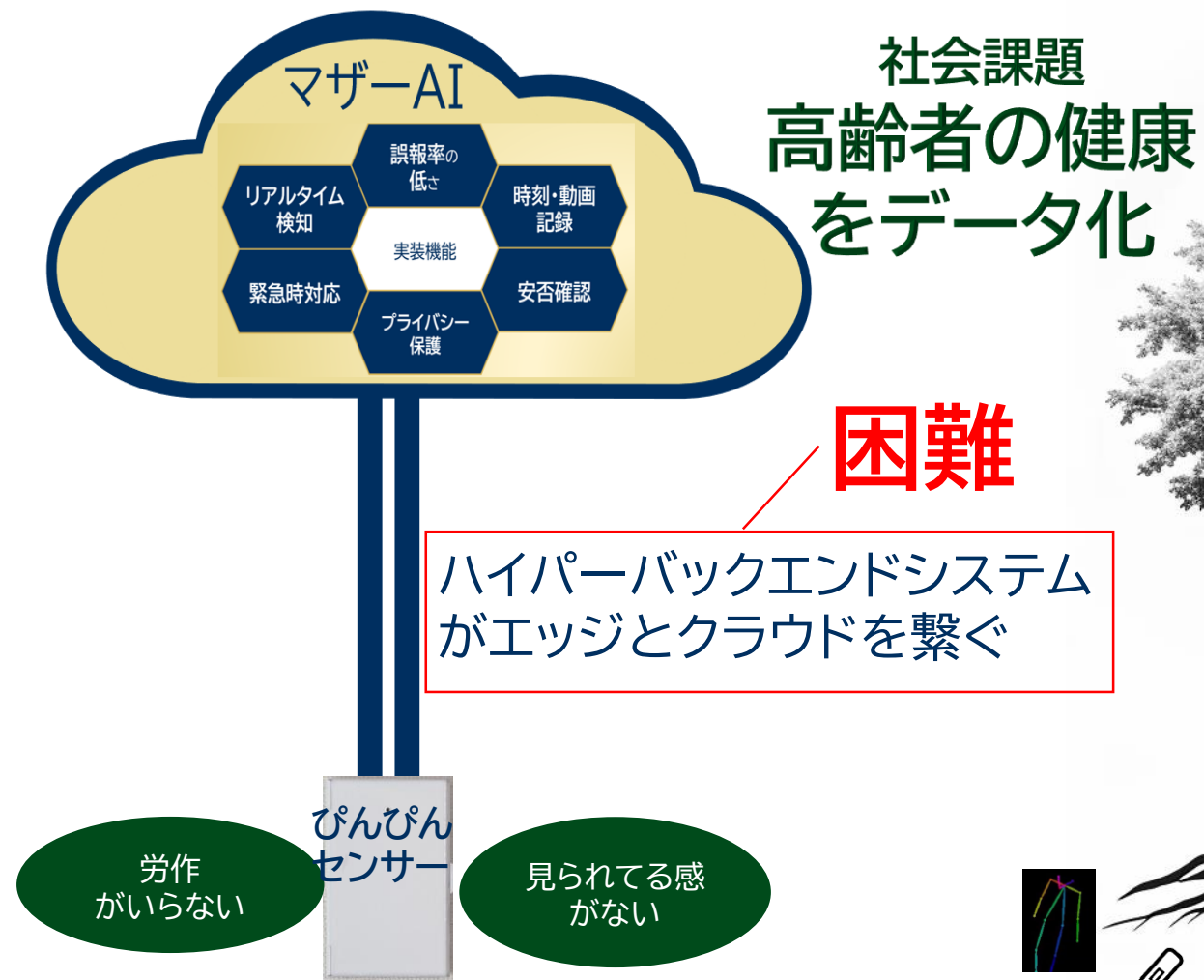
四肢の
動きが
具体的に
わかる

項目	きづなろ	Wi-Fi	カメラ	人感センサー
日常生活動作解析	○	×	×	×
転倒検知	◎	△	△	×
行動変化分析	○	△	△	×
プライバシー	○	○	×	○
設置の手軽さ	◎	○	△	◎



それを実現した秘密

製品 SERVICES WE OFFER 04



困難

ハイパーバックエンドシステムがエッジとクラウドを繋ぐ



ユーザー評価 @PoC (2024/2~2025/2)

製品 SERVICES WE OFFER 04



サ高住:1, 老人ホーム:2,
障害者施設:3
アンケート n=48
インタビュー n=9

安否確認工数削減

▲90%~60%

安心感
100%

利便性
100%

心理負担軽減

▲90%~70%

取扱やすさ
良い :66
とても良い:34

プライバシーとの両立



株式会社つるかめ 代表取締役社長
伊藤 順哉様

ご自身で動いていただくという自立支援を中心に行っている我々としては、居室の中をプライバシーに配慮しながら、かつ見守りができるのであれば、それは理想ですね。

安全の確保が可能



グループホームあす 株式会社ボジエット
MEO 本間 祐介様

いつどこで何があるか分からない介護現場において、目の届かない居室空間というリスクはつきもの。そのなかで限りなく（離れていても）見守れる、安全の確保が可能なサービス。

AI が代わってくれること



やわらぎの里西多田 施設長
鐘堂 徳一様

AI が代わりに見守ってくれて、スタッフのための時間を創り出すことができるようになると、スタッフにとっては大きな手助けになりますね。

高齢者への配慮



ケアスタディ株式会社 代表取締役
関瀬 樹省様

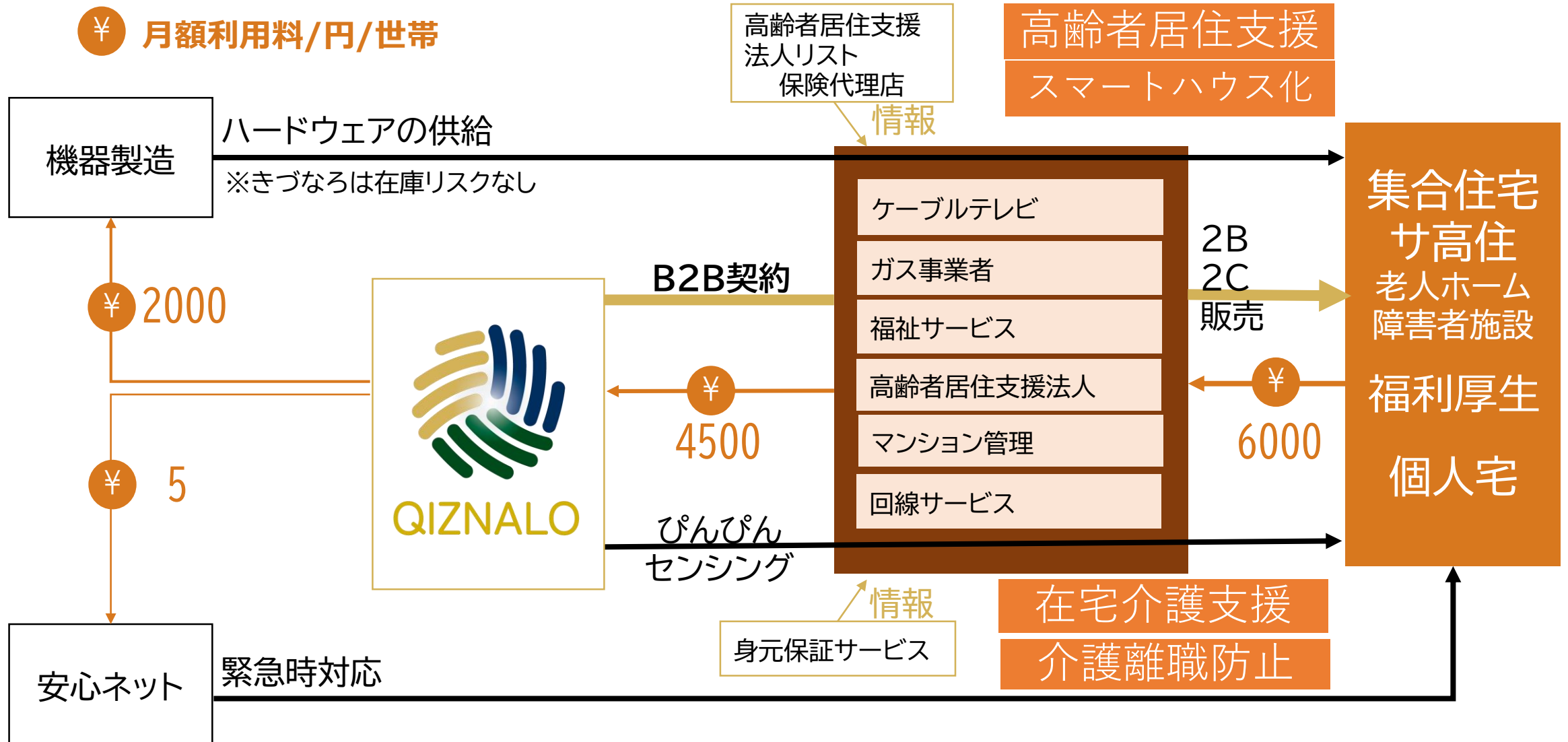
自分がもし転倒したときにいち早く駆けつけてもらうための仕組みであるということが解っていても、監視されている感を和らげる工夫をしていかなければならないのさだろうと感じています。



ビジネスモデル マネタイズ

市場 GO TO MARKET 05

¥ 月額利用料/円/世帯



市場攻略戦略

市場 GO TO MARKET 05

高齢者居住支援法人に
見守り支援ツールとして
18,000,000+

サ高住に安否確認支援 &
リスク低減ツールとして
310,000+

老人ホームに
健康管理ツールとして
300,000+

Phase1

B2B【集合住宅】

健康経営企業に
介護離職防止ツールとして
法人23,000+ 従業員8,370,000+

訪問介護・在宅医療に
収益ツールとして

身元保証サービスに
事業支援ツールとして

Phase2

B2B2C【個別住宅】



メンバー略歴

仲間 OUR TEAM 07

Founder
CEO&CTO



大槻 知史
Otsuki
Tomofumi

AIエンジン
バックエンドシステム
データビジネス



高齢者行動研究
行動解析AI開発
銀行エンジニアリング

COO



小太刀 克昌
Kodachi
Katsumasa

ステルスセンサー
製造プロジェクト
各種センサー

欧州PCメーカー社長
世界最大手
GPUメーカー出身

CFO



有浦 義明
Ariura
Yoshiharu

財務総務
座組・契約管理

テックSU・CFO
金融クオンツ
MIT
Computer
Science



海外事業部長



大島 佑斗
Oshima
Yuto

海外事業戦略
実装化プロジェクト

SU支援
SU・COO

シドニー
工科大学
MBA



爺テックの沿革 受賞等

- 2025年 7月～東京都 Be Smart Tokyo（実装支援）
- 2025年 3月 東京都 PoC Ground Tokyo（2024年2月～1年間）
- 2025年 2月 かながわビジネスオーディション 日本経営士会賞
- 2024年12月 経済界Golden Pitch2024 審査員特別賞
- 2024年 5月 THE JSSA AWARDS 最優秀賞
- 2023年12月 総務省ミライノピッチ OIH賞
- 2023年11月 日本経済新聞「今後の活躍が期待される
ヘルスケアスタートアップ」TOP16
- 2023年10月 MAKEMONEYSURVIVEでDEAL成立
エンジェル出資
- 2023年5月 創業



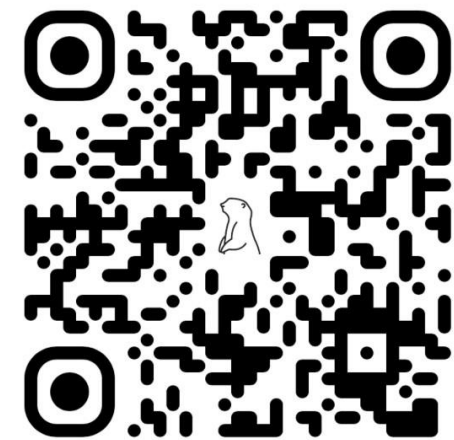
創業 OUR STORY 01



すばらしい事業を一緒に

投資

共創



代表：大槻知史
otsuki@qiznalo.com



健康



安心



AI



時短